

第1講座 生成AI活用の基礎:中小製造業がなぜ今生成AIが必要なのか?

- 生成AIとは何か? 中小製造業における生成AIの立ち位置
- 市場における生成AIの役割・生成AI動向
- 中小企業だからこそ取り組むべき生成AI活用戦略
- 生成AIを活用するためには、具体的に何をすれば良いのか?
- 多品種少量生産製造業が実践すべき生成AI活用他社事例



株式会社船井総合研究所 製造業DXチーム チーフコンサルタント 飯塚 佳史

第2講座 株式会社カワイ精工登壇! 従業員26名の社内DX・生成AI活用で年間1,100時間削減

- DX取り組み前の当時のリアルな課題
- DX取り組み時の苦悩・乗り越え
- 金型カルテ(実績のデジタル化)により、年間300時間削減
- IoT活用!在庫管理自動化により管理工数削減!在庫最適化を実現!
- その他IoT活用による業務改善事例
- RPA活用!部品発注作業を自動化!年間800時間削減



株式会社カワイ精工 専務取締役 川合 忠実氏

第3講座 多品種少量生産製造業が知っておくべき生成AI・DX戦略

- 自社データを基盤とした生成AI活用~失敗しないためのDX経営~
- 多品種少量生産の製造業が取り組むべきDX戦略

株式会社船井総合研究所 製造業DXチーム チーフコンサルタント 飯塚 佳史

従業員数100名以下・樹脂加工&金型製造業 向け

中小 樹脂加工・金型製造業だからこそ実践できる!

生成AIを相棒にする 技術伝承セミナー

なぜ従業員26名の金型工場が、生成AI活用で

樹脂加工・金型工場が、業務削減ができたのか?

- ☑ 生成AIで年間1,100時間削減できた理由
- ☑ 担当者しかわからない紙図面管理からの脱却
- ☑ ツギハギExcel管理→データ一元管理への移行!



株式会社船井総合研究所 チーフコンサルタント 飯塚 佳史

特別 ゲスト 講座

株式会社カワイ精工 専務取締役 川合 忠実氏

2026年 5月 14日(木)・19日(火)・21日(木)・27日(水)

13:00~15:00(ログイン開始:開始時刻30分前~)

開催方法 **オンライン開催**

お申込み期日 銀行振込み : 開催日6日前まで
クレジットカード : 開催日4日前まで
※祝日や連休により変動する場合がございます。

受講料 **一般価格** 税抜10,000円(税込11,000円)/一名様 **会員価格** 税抜8,000円(税込8,800円)/一名様

※会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み方法

【QRコードからのお申込み】
右記QRコードからお申込みください。

【PCからのお申込み】
<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/140107>
船井総研ホームページ(<https://www.funaisoken.co.jp>)の右上検索マークから「140107」をご入力し検索ください。



【お問い合わせ先】船井総研セミナー事務局 E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000(平日9:30~17:30)

※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。 ※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

樹脂加工&金型製造業向け生成AIを相棒にする技術伝承セミナー

お問い合わせNo.S140107



株式会社船井総合研究所 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー35階

当社ホームページからお申込みいただけます。船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索マークから「お問い合わせNo.」を入力ください。 140107

中小企業だからこそ社内ノウハウと生成AIを掛け合わせた『技術伝承』の全貌を大公開

本セミナーはこのような皆様におすすめです

- ✓ 多品種少量生産の金型製造、樹脂加工製造業の皆様
- ✓ 次世代若手育成、ノウハウ蓄積に向けて、生成AIを活用したい樹脂加工・金型製造業の皆様
- ✓ 長年のベテランや職人技術に依存した生産体制が続いている皆様
- ✓ 自社のノウハウを、どのように生成AIへ活かせるのかを知りたい方皆様
- ✓ 生成AIを知らない・知っているが、製造業ではどのように活用できるのかが分からない皆様

成功事例ゲスト講座

従業員26名の社内DX・生成AI活用で年間1,100時間削減!

- DX取り組み前の当時のリアルな課題
- DX取り組み時の苦悩・乗り越え
- 金型カルテ(実績のデジタル化)により、300時間/年削減
- IoT活用!在庫管理自動化により管理工数削減!在庫最適化を実現!
- その他IoT活用による業務改善事例
- RPA活用!部品発注作業を自動化!800時間/年削減

株式会社カワイ精工 専務取締役 川合 忠実 氏

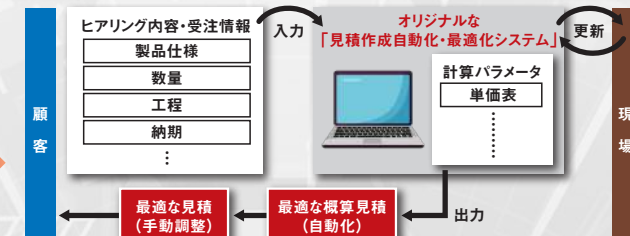
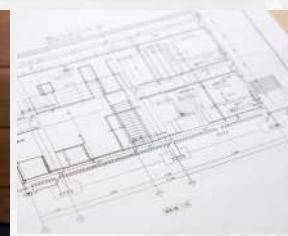


特別
ゲスト
講座



本セミナーでわかる! 樹脂加工&金型製造業AI活用事例!

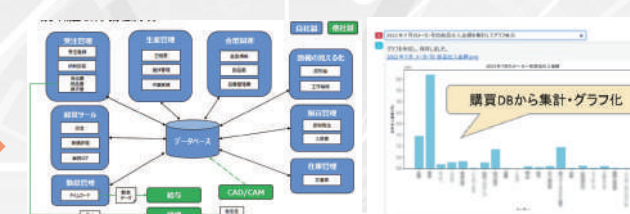
活用事例1 属人的に勘と経験でおこなっていた見積作業を、AIで改善した事例



見積作業を社長のみが長年の経験に基づきおこなっており、属人的な作業となっていた。また利益の取れる見積を出せているのか、不明瞭であった。

ヒアリング内容を入力すれば、単価表をもとに概算見積りが自動出力される仕組みを開発。最終的に人の確認は必要だが、社長以外の社員でも見積り作業ができるよ仕組みができた。また、利益の出る見積りを提示できるようになり、利益UP!

活用事例2 月次報告資料を、AIで一瞬で作成した事例



月次報告資料(生産実績報告書、予実管理表等)の作成に、毎月やや時間をかけてしまっている。データの集計をExcelでおこなっており、手作業にや時間がかかる。

生産実績、金型情報、在庫情報...等の基幹データを集約するデータベースを構築。これにより、AIでグラフ作成やデータ収集などを一瞬でおこなえるようになった。

活用事例3 AIで人材育成を加速させた事例



部下がなかなか育たない、結局教えるよりも自分でやった方が早いので、自分でやってみよう。



自社データベース構築×AIで、作業者の質問に答えてくれるAIを開発。これにより、上司の教育負担を下げながら、部下からより精度の高いアウトプットが出るようになった。

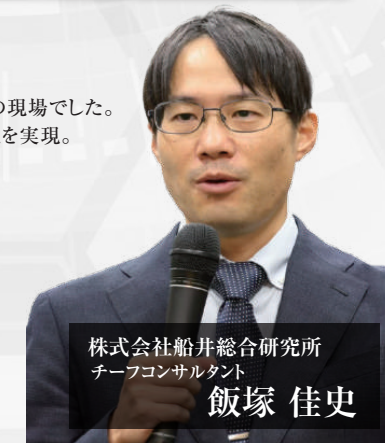
中小企業だからこそ使わない手はない! AI活用の可能性

今回のセミナーでは、「属人化」「技術伝承」「人手不足」といった中小製造業が直面する課題を、生成AIと社内データの活用でどう乗り越えられるのかを、実際の成功企業の事例を交えてお伝えします。

ゲスト登壇いただく株式会社カワイ精工 専務取締役・川合忠実氏は、かつては現場で紙があふれるような、職人頼みの現場でした。しかし、自社のノウハウをデータ化し、生成AIを“相棒”として導入したことで、年間1,100時間の業務削減と品質の標準化を実現。今では、特定の業務において、若手でもベテランと同じ精度で仕事ができる体制を築かれています。

本セミナーでは、
・属人化からの脱却と技術伝承の仕組み化
・「多品種少量」だからこそできる生産性アップ戦略
を具体的な事例と共に学んでいただくことができます。

もし、「自社も次の一手を考えたい」「AI活用って本当に現場で使えるの?」とお感じなら、このセミナーがその答えになります。現場を変えたい経営者の方に、ぜひご参加いただきたい内容です。



株式会社船井総合研究所
チーフコンサルタント
飯塚 佳史